

手書きコミュニケーションを実現するホワイトボード型端末「トモカク」を開発 ～メール等の操作が苦手な方も、手書きによるコミュニケーションが可能に～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、新たなコミュニケーション手段として、手書き内容をそのまま遠隔地と共有できるホワイトボード型端末「トモカク™」のコンセプトを考案し、コンセプト端末を開発しました。

「トモカク」は、子供と別居している高齢者の増加を背景に、電話を主に使う高齢者世代と、スマートフォンでメールやメッセージを主に使う世代との、コミュニケーション手段の世代間ギャップに着目して考案したコンセプト端末です。

子供と別居している高齢者の割合は約60%^{*1}といわれており、半数近くの高齢者が、別居している家族との連絡手段に電話を使うと回答^{*2}しています。一方で、子供世代からはメールやメッセージといった、あとからでも確認して返事のできるコミュニケーション手段が望まれていることが調査を通じて判明しました。

そこで、新たに操作を覚える必要がなく、あとからでも確認して返事のできる、両世代をつなぐコミュニケーション手段として本コンセプト端末を開発しました。

本コンセプト端末はインターネットに接続することで、遠隔地にある端末同士で、手書き内容を共有することができます。各種設定やアプリ起動、送信先の選択などの操作をすることなく、画面に専用ペンで書くだけで、書いた内容をそのまま共有できるため、通常のホワイトボードと同じような感覚で使うことができ、遠隔地の相手とも、まるでその場で同じホワイトボードに一緒に書いているかのようなコミュニケーションを取ることが可能です。

操作方法を新たに覚える必要がなく、誰でも簡単に使うことができる端末を提供することで、離れて住む家族のコミュニケーション機会を増やすことをめざしています。

なお、本コンセプト端末は、2017年11月9日(木)～11日(土)に日本科学未来館でドコモが主催するイベント「見えてきた、“ちょっと先”の未来 ～5Gが創る未来のライフスタイル～」への出展を予定しております。

ドコモは、今後も新たなコミュニケーションサービスの提供を通じ、お客様により豊かなコミュニケーションを体感していただけるように努めてまいります。

* 「トモカク」は、株式会社NTTドコモの商標です。

※1 内閣府 「平成29年度版高齢社会白書」より

※2 モバイル社会研究所 「アクティブシニアのICT利活用生活の検討 No. 11」より

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社NTTドコモ
移動機開発部 第二イノベーション推進担当
TEL: 03-5156-3786

「トモカク」の概要

1. 概要

「トモカク™」のコンセプトは、「操作方法を新たに覚える必要がなく、誰でも簡単にデジタル機器でコミュニケーションが取れる」ことを目的に、実際のホワイトボードを模した端末として考案いたしました。

2. 特長

アプリ起動・送信先の選択といった操作が不要で、ホワイトボードと同様、「書く・消す」の二つの操作だけで、他端末と書いた内容の共有ができます。たとえば、メールの文字入力に苦手意識のある方や、スマートフォンをお持ちでない方でも、メッセージのやり取りが可能になります。

また、一般的なタブレット端末とは異なり、専用ペン以外では入力ができず、書いている際に手が画面に触れても反応しないため、誤入力を防ぐことができます。

3. 外観



<外観>



<利用イメージ>